



長生村議会議員 <http://www9.ocn.ne.jp/~tishii/>

石井としおの議会報告

第19号 03年6月
石井としお後援会
七井土1387-2
電話(32)1974



四月から休診中の診療所

10月より長生診療所(民間)で開始

—5月26日の臨時議会で議決・承認—

5月26日、臨時議会が開かれました。主な議題は「診療所の廃止に伴なう条例廃止」でした。診療所問題で石井は四点質問しました。
 ①後任の医者が見つからなかった理由は②看護師さんと村職員の処遇は③開業医に貸し出す診療所建物の修繕費はだれが④診療所廃止に伴なう一般会計700万を独居老人や障害者に村の車で病院まで送れないものか。

村より①医者のプライドもあり医師は見つからなかった。②看護師さんを含めて3名は役場職員として4月より配置をした。③開業後の修繕費は民間医療者が負担します④独居老人や障害者に病院まで村の車で送る問題は今後検討します。⑤覚書ですが「長生診療所」の名前も確認している。と、答弁があり、診療所の廃止条例に賛成しました。

合併問題で、各議員が意見表明

—5月26日、全員協議会にて—

- 少子高齢化の中で住民からの要望が増えて財源は厳しくなっている。特例債は茂原に使わせない考えで合併に進んでもらいたい。
- 今、法定協議会を提案されても判断がつかない、人件費もラスパイラス指数で言うと村より10倍茂原は高い、合併のメリットは疑問です。
- 特例債の使い方です。郡の町村でどれだけ使えるかです。

- 合併には賛成です。進めさせていただきたい。
- 合併後の財政シミュレーションを法定協議会前に出してほしい。法定協議会後であれば「そんな危ない橋には渡れない」私は村民のために頑張ってきた。茂原と合併しても茂原を良くする気持になれない。合併は10年後でも良い。
- 税金問題など図表で示してみたらどうか、私も住民に合併問題で資料を出している。法定協議会を提案するなら判断材料を出してもらいたい。
- 少子化の中、交付税の減額を考え、大局的に判断します。
- 合併に賛成です。村長より法定協議会の提案がほしい。
- 農協の合併を見ると支所の統廃合が言われる。一松と八穂支所が今後、廃止されようとしている。住民サービスの低下がなければいいのですが。
- 住民懇談会では反対が多かった。睦沢町では財政資料も出されています。法定協議会の提案前に財政シミュレーションを出してほしい。
- 村長は「合併は住民が決める」と言っていた。その姿勢は評価している。住民懇談会では合併反対が多かった。任意合併協議会で出された重点項目30全ての調整案を住民に提示してもらいたい。私は法定協議会の設置に反対です。
- 地方分権の中で今がチャンス。早く法定協議会を提案してください。

「小さい時から村で育ったので村で良い」

—独自アンケートで合併反対が半数—

石井としお後援会は独自の合併アンケートを取らせてもらいました。本来なら村に住民アンケートを取って頂くのが一番だと思っています。アンケートの途中経過ですが合併反対が半数、情報不足を含めて分からぬが半数、賛成は少数となっています。子供達からは「村はダメと言われるのでイヤだ」「小さい時から村で育ってきたので村で良い」「村、カッコイイネとも言われる」という声を頂きました。将来、村を背負う大切な子供達の声です。いずれにしても「合併には反対」を表明する多くの声を聞いています。

アンケートの一部を紹介します

1. 合併に(賛成、反対、分からぬ)〇を願います。その理由を教えてください。

① 車庫証明が必要にはまること

② 福祉・教育等すべてにおいて今までかなくなります。

③ 茂原市の赤字を更地すること。

- 1、合併に（賛成、反対、分からない）○を願います。その理由を教えてください。

私は長生村は環境が良い大いに気に入っています。こゝ当地一市五町、村、駅の中には人口が増加してあります。これが一番の理由。生活の中で不満が多いと云うのは有りませんが、反対の理由は、なぜか！合併の意向に傾いて居る村議員先生元もおられる様に見受けられ、今危機感をひきこむ感じでいる一人です。私は知る限りでは、先づほとんど、メリットの何より合併は、中央から指令で流れ、流れの合併は絶対に叶へはならないのです。今まで中央から行政もすべてこの説明をしてくれて、ちゃんと、真剣に村民が海に最大限にエネルギーをもつて、村民の尊い価値について下さる事で、心をまた戻る想いで、私は絶対に反対します。

合併問題・石井議員の考え方

- 合併の目的は国と地方を合わせて700兆円の借金を解消するのが目的であり交付税の3割減が狙いです。郡市の議員は(144→34名)職員は(1549→1186名)に減らされます。年間39億円の人件費が削減され「雇用」が無くされます。議員は長生村では「3、4人」となり、役場は支所として残りますが、郵便局が業務を引き継ぎ、廃止されることもあります。役場が遠くなるのです。
- 住民サービスの低下です。村は都市で比較すると「保育料金、介護保険料金、住民税、下水道料金、学童保育料金」が一番安いです。合併で交付税が削減され料金値上げは確実です。教育者からは「教育予算が多い長生村で先生をやりたい」と言う声もあります。住民税、法人税、都市計画税なども上がります。
- 茂原の借金「810億円」も、一説には「1500億円」とも言われます。合併すれば合併市で借金を一緒に返すことになります。
- 長生村はJR八日駅、西部工業団地、国道128号線、一松海岸や豊かな自然があります。ケーヨーD2やオートアールズの営業活動も開始され、東京通勤圏としての「住宅」や「特産物」「観光」「福祉の村作り」など、自主財源作りは全村民の課題です。人口が増えているのは長生村です。
- 村で育った村の職員と議員によって「自分の郷土を良くしたい」と考えてもらえるのは今の村の面積からです。合併市では中学が14校となり人的交流がなくなり、知らない職員と議員が行政と議会を運営することになります。
- 合併の意思決定です。村長は「合併は住民が決める」と言ってくれているのですから、住民アンケートを取り、住民投票条例を村長が議案提案するか、住民発議で有権者の50分の1の署名をもって議会で可決すれば住民投票条例は作れます。住民投票で最終決定を求めます。以上、不十分でありますが、石井としおは町村合併には「村民のメリットが薄い」と考え、合併には反対の立場です。



村の基本的考え方

村の考えを説明する市原村長

現に向けて動き出しました。住民サービスを提供する市町村は、少子・高齢化の進展、地域産業や環境福祉策、女性施策や情報化の推進など、時代の変化に対して的確に対応できる社会基盤をどのように整備するのかが課題となっています。

(3)しかし、市町村の財政は非常に厳しい状況にあり、保健・医療・福祉などこれから益々増大する財政需要に対し適切な対応をするため、より一層の効率的な行政運営が求められます。

長生都市は、長い歴史のなかで、日常生活や通勤通学など産業・経済において密接な関係を築きながら歩んできました。

(1)昭和46年に長生都市広域市町村圏組合を設立し、消防、水道、病院、火葬場、環境衛生事業などを広域行政で取り組んでおり、すでに主要事業は広域で対応しています。

(2)平成12年4月に地方分権一括法が施行され、地方分権型社会の実

めに必要な収入のうち、市町村の収入が足りなくとも、国が地方交付税を配分して補てんしていますので行政水準を引き下げずに、義務教育や高齢者福祉、道路整備事業などがきましたが、景気の低迷により、国もこれ以上地方交付税の確保が困難になつてきています。

(5)千葉県には現在80市町村ありますが、この市町村が最終的には30市前後に再編されるものと予想さ

れています。

今後は、合併の是非を含め具体的な合併協議の場として法定合併協議会の設置が必要と考え、住民のみなさんの理解を得て、議会に提案をしたいと考えます。

法定合併協議会とは法定合併協議会とは、合併を行うことの是非を含めて、合併に関するあらゆる事項（例えば、新市建設計画、新しい事務所の位置、新市の名称、各種福祉制度の取り扱いなど）の協議を行う組織です。

—03年6月、NO296「ちょうせい」より—

6月定例議会のお知らせ

- 6月24日(火)AM9:00より役場3Fの議場で定例議会が開催されます。9:00より議員で打ち合わせがありますので少し遅れて議会が始まります。議会の傍聴をお願いします。
- 7月26日(土)10:00より石井としお事務所にて無料法律相談を予定します。事前申し込み先着4名様です。

現に向けて動き出しました。住民サービスを提供する市町村は、少子・高齢化の進展、地域産業や環境福祉策、女性施策や情報化の推進など、時代の変化に対して的確に対応できる社会基盤をどのように整備するのかが課題となっています。

上のことから、村としては合併しないで何とか自立したいと慎重な考え方で対応してまいりましたが、村の将来や現在の状況を考えると、合併に進むこともやむを得ないと判断しました。なお、合併の枠組みについては、広域行政や日常生活の密接なつながりから、長生都市の一本化が良いのではないかと考えております。

これまで。このことにより、小規模町村の自治権の縮小などが予想され、単独自治体としての存続が困難になることが想定されます。以